

特集

サイクリングロード

かみす 自転車で巡るスローな旅



今、全国的にサイクリングへの関心が高まっているなか、神栖市でも自転車でも安全・快適に走れる環境づくりを進めています。風を切って走れば気分爽快。寄り道をしながらのんびり走ったり、長距離の走破に挑戦したり、楽しみ方もいろいろです。



鹿島セントラルホテルで自転車を借りて出発



映画「弱虫ペダル」のロケ地にもなった息栖神社に到着



神社で安全祈願

常陸利根リバーサイドサイクリングロード

自転車フレンドリーなまちに

皆さんは最近、自転車に乗っていますか？ 自転車は、通勤、通学、買い物など日常の便利な乗り物であることはもちろん、観光の足やスポーツの道具としても高い人気があります。さらに健康づくりに役立ち、環境負荷も少ない、まさに今の時代にぴったりの乗り物です。

国では今、もっと自転車に乗ろう、乗りやすい都市環境をつくらう」という取り組みを進めていて、2017年には『自転車活用推進法』も施行されています。また2019年には、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」が「ナショナルサイクルルート」に指定。筑波山や霞ヶ浦を中心とした全長約180kmのサイクリングコースが、日本を代表し世界に誇るルートとして認められました。

りできる便利なシステム。沿線とはちよつと離れた神栖市にも貸出施設がある理由を増田さんに聞きました。

「つくば霞ヶ浦りんりんロードは、単に自転車で走るだけでなく、周辺市町村にサイクリストを誘うのが狙いの一つ。ナショナルサイクルルートに指定されたつくば霞ヶ浦りんりんロードから神栖市の魅力的な場所やお店にサイクリストを誘うため、広域レンタサイクルへの参入の打診を行ない実現しました。神栖市の貸出拠点となっている鹿島セントラルホテルは宿泊客や東京からの高速バス利用者などのレンタサイクル利用が見込まれ、サイクルツーリズムの拠点となることが期待できます」

実際にどのようなように利用されているのか、鹿島セントラルホテルの石渡周平さんが話してくれました。



広域レンタサイクル



神栖市とサイクリングロード

神栖市は「つくば霞ヶ浦りんりんロード」と「太平洋沿岸自転車道(千葉県銚子市~和歌山県)」の中間地点

「神栖市では

2020年に、自転車活用を推進する10カ年計画を策定しました。自転車フレンドリーなまちづくりを通して、自転車通勤による渋滞緩和や、サイクルツーリズムによる地域活性化を目指しています」と話す政策企画課の増田麻帆さん。



増田さん

神栖市は北へ進むと、つくば霞ヶ浦りんりんロード、南へ進むと太平洋沿岸自転車道(千葉県銚子市~和歌山県)があり、中継地点として大きな可能性を秘めた位置にあるといえます。地形が平坦なためサイクリングしやすく、自然や歴史と触れ合える魅力的なコースもたくさんあるため、これから自転車のまちとしてさらに盛り上がりそうです。

魅力いっぱい広域レンタサイクル

なるべく楽に、スイスイ走れる自転車でも遠出をしたい。そんなときに便利なのが、広域レンタサイクルです。なんとウェブで予約をすれば、つくば霞ヶ浦りんりんロード沿線の11カ所でもどこでも借りたり返したり

「仕事で神栖に来てつくば霞ヶ浦りんりんロードまで足を延ばす方、沿線の他市町で借りて当ホテルで返却される方、週末にご家族連れで観光される方など、さまざまにご利用されています。やはり長距離を走られると達成感があるようで、良かった、また利用したい」という声を何度もいただきます」



鹿島セントラルホテルの石渡さん